

第 11 回 TIOS(シニア)LEAGUE 開催要項

- 1、主 催 特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟、札幌地区サッカー協会
- 2、主 管 特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟、札幌地区サッカー協会
TIOS(シニア)リーグ運営委員会、
- 3、後 援 札幌市、一般財団法人札幌市体育協会
- 4、期 日 日程 11月3日～3月22日の8日間を予定
但し、参加状況により、変更する事がある
- 5、会 場 札幌市各区体育館
- 6、参 加 資 格 ① チーム 1) 平成26年度(公財)日本サッカー協会のチーム登録を行い、その選手により構成されたチームであること。
2) 特定非営利活動法人(以下「NPO」と称する)札幌フットサル連盟へ入会した(又は入会可能な)チーム。
② 選手 1) NPO札幌フットサル連盟に会員登録を行った選手。
2) 平成26年度(公財)日本サッカー協会のフットサルチーム登録を行った(今回の参加チームと同一でなくても可)選手は出場可能とする。
3) 北海道フットサルリーグの登録選手でない者。
4) シニア40部門については、平成26年4月1日現在で、満年齢39歳以上であること。
5) シニア50部門については、平成26年4月1日現在で、満年齢49歳以上であること。
6) シニア60・女子部門については、平成26年4月1日現在で、男子については満年齢59歳以上であること、女子については満年齢34歳以上であること。
男子・女子の混成を認める。
- 7、競 技 会 規 定 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
① 選手の交代はメンバー表に記載された交代要員内で自由に行う事が出来る。
② 警告を2回受けた選手は次の1試合の出場を停止する。
③ 退場を受けた選手は、次の1試合の出場を停止し、その後の処置については TIOSリーグ運営委員会で審議し、処分を決定する。
本大会を1試合でも棄権したチームは、 TIOSリーグ運営委員会で審議し、処分を決定する。
④ 選手登録などに関し不正が確認された時点で、反則負けとなり、その後の処置については TIOSリーグ運営委員会規律委員会で審議し、処分を決定する。
⑤ 試合成立の人数は GKを含め4名以上とする。
⑥ 競技者のシューズは、靴底の接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。また、前述のシューズ以外の着色ノンマーキングシューズ及びスパイクシューズについては認めない。

- 8、競技方法
- ① リーグ戦方式とするが、参加チーム数により変則となる場合がある。
 - ② 試合時間は原則として20分（10分－1分－10分）とするが、参加チーム数により変更する場合がある。
 - ③ リーグ戦の勝ち点は、勝ち3点、引分1点、負け0点とする。
 - ④ 棄権試合および反則負けは、0対5（対戦相手）とする。
 - ⑤ リーグ戦の順位は、次の各号に挙げる順序で決定する。
 - 1) 勝点
 - 2) 全当該チームが対戦した時の勝敗
 - 3) 試合のゴールディファレンス（総得点－総失点）
 - 4) 総得点の多いチーム
- 9、帯同審判
- ① 参加チームは公認審判員（フットサル4級以上）を2名以上帯同させること。帯同審判員の氏名、級を参加申し込み書に記入提出のこと。
※審判資格を更新せず、本年度の資格を有しない者の帯同は認めない。
 - ② 審判割当はTIOS運営委員会で行う。
 - ③ 審判員としての服装・用具の不備な者（資格を示す審判手帳・ワッペンを含む）は、審判を御遠慮いただき、不履行として扱う。
- 10、ユニフォーム
- ① ユニフォームは必ず各チーム統一したものを（正・副）用意してあること。但し、ゴールキーパーは異なった色のユニフォームであること。
 - ② 番号は固有番号とし、申込以後の変更は出来ないの留意のこと。
 - ③ 胸番号及び背番号の無いユニフォームの着用は認めない。
※胸番⇒縦10cm～15cm・背番⇒縦25cm～35cmのゼッケン使用は認める。但し、縁を安全ピンでとめたり、テープ等での貼り付けは禁止する。
 - ④ 審判と類似のユニフォーム色（黒又はこれに類似）の上着は用いることは出来ない。
- 11、参加チーム数と参加制限
- 会場数に限りがあることから、前年度参加チームを優先とし、新規チームについては参加状況に応じて抽選により決定する場合がある。

12、参加申込期日 平成26年10月6日（月曜日）17：00 必着厳守

13、参加申込方法 NPO札幌フットサル連盟HP（<http://sapporo-futsal-federation.com/>）の【大会参加申込書ダウンロード】よりをダウンロードし、必要シートに記入の上、担当者へメールで申し込みをすること。

参加資格、競技会規定および帯同審判員等、大会運営に関する問い合わせ先は、チオスリーグ事務局宛とします。

チオスリーグ
事務局代表者

【 フットサル大会登録票等の送付先、運営に関する問合せ先 】

川田 裕之（かわた ひろゆき）

携帯電話 090-3899-2834

※注意：夜間10時以降の電話は、ご遠慮ください

メールによる問合せ：hiroyuki_kawata@yanmar.co.jp

【 参加料等、経費振込先 】

経費、追加登録（参加会員年会費）料

北洋銀行 本店営業部（普通）口座番号 3162379

口座名義 特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟 シニア

理事長 唐牛 拓郎

【 経費内訳 】

(1)大会参加料：32,400円（消費税含む）

(2) SFF 加盟会員：入会金(団体) 3,000 円、年会費 2,000 円

(3) SFF 参加会員：年会費(個人) 500 円×選手数

※追加登録選手は所属チームに関係なく未登録の場合は、年会費(個人)500円を納入して(個人)会員登録を完了のこと。

【 振込金額一覧 】

※ 34,400円+500円×選手数（※昨年度参加していないチームは+3,000円）

- 14、選手の変更届及びメンバー提出用紙
- ① 選手の追加登録、登録削除がある場合、NPO 札幌フットサル連盟HP (<http://sapporo-futsal-federation.com/>) から【大会参加申込書ダウンロード】よりをダウンロードし、専用シートに記入の上、チオスリーグ事務局へ原則メールをすること。
 - ② 追加選手エントリーは常時受け付けるが、JFAの選手証を有する選手に限る。
 - ③ 追加選手1名につき参加会員年会費(個人)500円を事務局に振り込む。その際、出場希望日1週間前までに必ずチーム名で振り込むこと。
 - ④ メンバー表にベンチ入りする選手・監督等役員名を記入し、所定の時間までに記録員へ提出する。
- 15、組合せ
- ① 申込期日締切り後、T I O Sリーグ運営委員会において前年度参加チームの成績を基本に振り分け、リーグ編成および組合せを行なう。
- 16、監督会議
- ① 日 時 平成26年10月19日(日)18時30分受付・19時会議
 - ② 場 所 札幌市東区民センター 3階 視聴覚室
※駐車場の台数が限られており、駐車出来ない場合もありますのでご注意ください。
 - ③ 出席者 監督欠席の場合は代理人を認める。
その際は「チオスリーグ事務局代表 川田 裕之」へ前日までにメール< hiroyuki_kawata@yanmar.co.jp >で連絡すること。
- 17、開 会 式 行わない。
- 18、表 彰
- 1) 団体表彰(各部リーグ)：優勝、準優勝、
 - 2) 個人表彰(各部リーグ)：得点王
- 19、そ の 他
- ① 登録証のエントリーは20名までとする。20名を超える追加登録がある場合は、調整すること。
 - ② 試合に出場する選手は日本サッカー協会発行のフットサル選手証を必ず持参し、メンバー表と共に定められた時間までに提出すること。
 - ③ 選手資格等に関して、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止し、以後の処置はT I O Sリーグ運営委員会の規律委員会が裁定する。
 - ④ 会場準備及び会場後片付けはチーム割当とする。不履行の際は、リーグ要項罰則に準じてペナルティを課す。
 - ⑤ 主審・第2審判及び記録員はチーム割当とする。
大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。
 - ⑥ 不慮の事故にそなえ参加チームはスポーツ傷害保険等に加入し、万全の対応をしておくこと。
 - ⑧ 本大会を1試合でも棄権したチームは、その後の処置はT I O Sリーグ運営委員会の規律委員会が裁定する。

